

スポーツ大使に

かねとうりえ

金藤理絵さん

総務課総務法制係 ☎0824・73・1123

市は、スポーツ推進や市のイメージ向上などに関する活動を行うスポーツ大使に、リオデジャネイロオリンピック競泳女子200メートル平泳ぎ金メダリストの金藤理絵さんを任命しました。



プロフィール

1988年生まれ。山内町出身。小学3年生から本格的に水泳を始め、2008年、初のオリンピック代表となった北京オリンピックでは7位入賞。

次のロンドンオリンピックは出場を逃したが、2016年の日本選手権では、2分19秒65の日本新記録で再びオリンピック代表となり、リオデジャネイロオリンピックに出場。競泳女子200メートル平泳ぎで、広島県出身の女性では初めて、また、広島県勢としても44年ぶりに金メダルを獲得。

2018年3月に現役を引退。現在は、長野県内での活動を中心に、全国各地で講演会や水泳指導を行っている。



■庄原市スポーツ大使とは

市のスポーツ推進に関する助言や、青少年の健全育成、市民がスポーツに取り組み意識の醸成、スポーツを通じて市の知名度およびイメージアップなどに取り組みます。任期は3年間です。

■委嘱式を開催

3月30日、金藤理絵さんを招き、市役所本庁舎1階市民ホールで、庄原市スポーツ大使委嘱式とミニトークショーを開催しました。

委嘱式では、木山耕三市長から金藤さんに委嘱状とスポーツ大使の名刺が手渡されました。金藤さんは「スポーツから生まれる笑顔や元気を知ってもらいたい」と抱負を述べました。

今後は、子どもたちの水泳教室や市のPRイベントなどに参加してもらうこととしており、金藤さんの今後の活躍が期待されます。

